

四国中央市教育委員会会議録

	令和5年四国中央市教育委員会第8回定例会会議録
日 時	令和5年8月21日(月) 午前10時00分～
場 所	四国中央市庁 5階 大会議室
委員定数	5名
出席委員	教育長 東 誠、委員 石川 卓、委員 星川 光代 委員 石村 義哲、委員 石川 直子、委員 児山 初美
欠席した委員	なし
会議に出席した 公務員の職氏名	教育指導部参与 森実 啓典、教育管理部長 合田 秀人 教育指導部長 高橋 徹、 教育総務課長 宮下 浩、生涯学習課長 西川 武志、 文化・スポーツ振興課長 山田 仁美、学校教育課長 石川 典英、 学校政策課長 鈴木 崇士 教育総務課長補佐 片岡 圭子、教育総務課係長 川上 留美
傍聴人	6名(一般傍聴者6名)
日 程	開会宣言 教育長挨拶 日程第1 令和5年第7回定例会会議録の承認 日程第2 令和5年第8回定例会会議録署名人の指名 日程第3 諸般の報告 各課長より事務報告 日程第4 議案第40号 四国中央市小学校教科用図書採択について 日程第5 その他 閉会宣言
会議の概要	
事務局	開会 本日の会議の開催にあたり、会議を傍聴したい旨、6名の方より申し出があった。この会議は原則公開することとなっているが、四国中央市教育委員会傍聴人規則第4条及び四国中央市教育委員会議事運営取扱についての規定により、本日は一般席の傍聴については、6名の方に傍聴を許可しているのでご了承願う。 それでは、午前10時01分 令和5年第8回定例会を開会する。 なお、教育委員全員の出席を得られているので、本定例会の成立を確認する。開会にあたり、教育長よりご挨拶をお願いします。
東教育長	教育長挨拶 本日は、第8回定例会にご出席をいただきありがとうございます。

四国中央市教育委員会会議録

	<p>猛暑に翻弄された8月も、残り10日となり、残暑の中での2学期が予想されます。命に関わる危険な暑さとか、これまでで一番多くの猛暑日が観測されましたなど、毎年言われ続け、記録は更新されており、一体どこへ向かうのかという不安もあります。しかし、この夏、川之江高校野球部が21年ぶりに甲子園出場を果たし、市全体が一つになってこの慶事に盛り上がりました。第一試合で惜敗はしましたが、地元の少年野球仲間が、一緒に甲子園に行こうと地元の公立高校で切磋琢磨し、粘り強く戦い抜いた姿に、感動と幸福感をもたらしてくれました。後輩たちが続くことを期待しているところです。</p> <p>この夏は野球だけでなく、様々な分野で子ども達の活躍の報告がありました。全日本吹奏楽コンクール愛媛県大会で、小学校・中学校・高等学校が愛媛県代表になり四国大会に出場します。また、今年全日本中学校総合体育大会が、17日より四国四県で開催されておりますが、その全国大会には、川之江南中学校女子バレー部をはじめ、水泳、市内の柔道部の生徒たちが多く出場を果たしています。気持ちも滅入りそうな時もありますが、こういう子ども達の頑張っている姿は、私たち大人を元気にしてくれるものです。また、指導者に感謝をしたいと思います。</p> <p>さて、本日は、日程にありますように、令和6年度より使用の小学校教科用図書採択についての審議を行います。教育委員の皆さんにおかれましては、ご多忙の中、教科書採択委員からの答申資料をはじめ、各種資料に基づき、現行の学習指導要領に示されている学力観のもと、本市の小学生に最もふさわしい教科書という視点でご検討いただき、ご苦労をおかけいたしました。この後の審議では十分ご意見をいただきたいと思っております。また、教育委員会事務局をはじめ関係者各位には、教科用図書採択審議にあたっての準備、調査、検討資料の作成等、大変お世話になりました。この場をお借りして感謝申し上げます。</p> <p>では、この後の審議に時間を要しますので、挨拶を終わります。本日のスムーズな議事運営にご協力をお願いいたします。</p> <p>会議録承認</p> <p>東教育長 会議録の承認について諮る。令和5年第7回定例会会議録案の承認について、事務局より説明を求める。</p> <p>事務局 令和5年第7回定例会会議録案の概要を説明する。</p> <p>東教育長 令和5年第7回定例会会議録案の承認について諮る。</p> <p>全委員 承認する旨答える。</p> <p>東教育長 承認の旨確認し、令和5年第7回定例会会議録の原案を承認する旨宣する。既に指名の教育委員には、それぞれ後ほど会議録に署名を願う。</p> <p>会議録署名委員の指名</p> <p>東教育長 令和5年第8回定例会会議録署名人に、星川 光代委員、石村 義哲委員を指名する。</p> <p>報告事項</p>
--	---

四国中央市教育委員会会議録

東教育長	<p>それでは、日程第3諸般の報告に移ります。 私からは特にございません。 それでは、各課からの報告をお願いします。</p>
宮下教育総務課長	<p>教育総務課所管の教育総務・学校管理・施設に関し、資料に基づき事務報告する。 議案書の2ページになります。 8/3 健康づくり推進協議会に教育長が出席されております。 8/8 高校生議会に、教育長以下出席されております。 8/21 本日、第8回定例会でございます。 9/1 総合教育会議、教育大綱の制定について開催予定でございます。 9/5～9/26 第3回四国中央市議会定例会が予定されております。 また、9/26 第9回教育委員会定例会が予定されております。 学校給食のほうでは、8/26 学校給食米収穫祭を予定しており、教育長以下が出席される予定となっております。以上でございます。</p>
西川生涯学習課長	<p>生涯学習課所管の生涯学習・人権教育に関し、資料に基づき事務報告する。それでは、主なものについてご説明いたします。 8/1 第1回社会教育委員の会を開催し、11名の委員のうち、9名が出席され承認されております。 8/1、2、7 3回に分けて、新規採用・転入教職員等人権・同和教育研修会の2回目を親友館で開催されております。 8/5、6 各地区（7地区）で夏まつりや盆おどりが開催されておりますが、15日に予定しておりました下川地区については、台風7号の接近による雨天のため中止となっております。 8/19 愛媛県人権教育協議会主催による、2023年度人権フォーラムが砥部町文化会館で開催され、6市町8本の報告のうち、本市からは川の江南中学校の生徒5名が、「破れた太鼓が教えてくれたこと」と題し、太鼓の中に書かれていた作者の名前から、同和問題・部落差別につながる学習をしたことが報告されました。 8/25 新規採用・転入教職員等人権・同和教育研修会の3回目を土居文化会館で予定しております。 8/28 市内教職員等人権・同和教育研修会をしこちゅ～ホールで、就学前教育・学校教育の関係者が一堂に集う700名規模での研修会を予定しております。 9/11 人権・同和教育推進者養成講座の4回目を予定しております。 9/17 新宮小・中学校で新宮大運動会が行われます。 9/20 人権・同和教育推進者養成講座の5回目を予定しており、この回で修了いたします。修了者には、12月18日に修了者会を開催することとしております。 10/1 金田町民運動会が予定されております。 10/4 四国中央市人権・同和教育研究大会（社会教育部会）が土居文化会館で予定しております。 10/12、13 全国公民館研究集会広島県大会・中国四国地区公民館研究集会広島大会が広島市であり、本市からは公民館関係者20名が参加予定となっております。</p>

四国中央市教育委員会会議録

山田文化・スポーツ振興課長	<p>10/13 えひめ婦人大会があり、本市からは市連合婦人会 45 名が参加予定となっております。</p> <p>10/28 愛媛県 P T A 大会が今治市であり、バス 3 台を借り上げて参加する予定となっております。以上でございます。</p> <p>文化・スポーツ振興課所管の文化振興・スポーツ振興・図書館等に関し、資料に基づき事務報告する。 資料 4 ページになります。</p> <p>8/4 四国中央ふれあい大学の情報発信事業として、『まちを行く～まちの工場めぐり編』を開催しております。川の江造機やイトマンなどを見学しております。子供 4 名を含む 12 名が参加し、普段見ることのできない工場などを見せていただいております。</p> <p>9/3 ふれあい交流センターにおいて、四国ブロックユネスコ活動研究会 i n 四国中央が開催されます。愛媛大学紙産業イノベーションセンター内村先生などの講演が予定されております。またお手元に、「この町で学ぶ喜び」というパンフレットをお配りしておりますが、学校政策課が当市の特色ある教育を紹介したパンフレットを作成していただきましたので、こちらの大会で参加者の方にお配りする予定となっております。当市の特色あるものといしまして、I C T を駆使した教育の内容ですとか、真鍋淑郎先生のことですとか書道パフォーマンス甲子園などを盛り込んだパンフレットとなっております。</p> <p>9/23 今年度 2 回目となる、四国中央ふれあい大学講座として、川井郁子さんのヴァイオリンコンサートが開催されます。8 月 10 日からチケットの販売を開始しているところでございます。</p> <p>スポーツ振興につきましては、7/20～8/27 のまで伊予三島運動公園のプールを開場しております。なお、8/10、15 につきましては、台風の影響により終日休業しております。</p> <p>7/24～8/4 松柏小学校のプールをお借りして、チャレンジ水泳教室を開催いたしました。今年度 45 人の申込みがあり、抽選により選ばれた 20 名が受講をしております。</p> <p>8/7 阪神甲子園球場において、川の江高校対高知中央高校の試合が行われました。残念ながら負けてしまいましたが、21 年ぶり 6 回目となる甲子園出場は、地元に感動をもたらしてくれました</p> <p>8/9 浜公園川の江野球場におきまして、四国アイランドリーグ p l u s 公式戦が開催されました。あいにくの雨模様ではありましたが、88 名が来場しております。</p> <p>9/9 愛媛 F C マッチシティ四国中央市が、ニンジニアスタジアムで開催予定となっております。</p> <p>9/17～18 スポーツ少年団秋季大会が開催されます。市内のスポーツ少年団加盟団体により野球やミニバスなどの試合が行われる予定でございます。</p> <p>資料 5～7 ページは図書館の行事等を記載しております。各図書館においては、おはなし会を予定しております。 資料 8 ページになります。</p> <p>歴史考古博物館におきまして、6 月から開催しておりました、企画展『水とともに』が 8 月 31 日で終了する予定となっております。</p>
---------------	---

四国中央市教育委員会会議録

石川学校教育課長	<p>暁雨館におきましては、8月6日の『愛石のススメ展』のイベントの一つである、石の鑑定が開催されております。大変盛況でございまして、53名が鑑定に訪れました。一番遠くからは、愛南町でした。また夏休みの自由研究の一環で参加された方もいたようです。</p> <p>9/29 観月会が開催され、お茶席やクラリネットの演奏会が予定されております。以上でございます。</p> <p>学校教育に関し、資料に基づき事務報告する。 議案書9ページになります。</p> <p>8/9 第2回教務・研修・学力向上推進主任研修会及び第2回の特別支援教育コーディネーター研修会を合同で開催しております。全国的にも有名な菊池省三先生をお招きして、ご講演をいただいております。また午前中には、若年教職員、そして午後には、先ほどのメンバーで講演を聞かせていただくような形となりました。どの教員も意欲が高まるような内容でした。</p> <p>8/10 学習指導資料検討学習会の2回目が開催されました。</p> <p>8/14～8/16 学校閉庁日となります。</p> <p>8/17～8/25 全国中学校体育大会が開催されております。四国開催ですが、愛媛県でも、陸上・新体操・ソフトテニス・バレーボール・剣道が開催されております。本市からは、陸上・水泳・柔道・バレーボールが参加しております。</p> <p>8/18 特別支援学級担任・特別支援教育支援員合同研修会が行われました。渡部 徹先生に来ていただきまして講演をいただきました。</p> <p>8/19～21 全日本吹奏楽コンクール四国支部大会、全日本小学生バンドフェスティバル四国支部大会ということで、香川県の県民ホールで、三島西中学校、三島東中学校、川之江南中学校、松柏小学校が参加しております。</p> <p>8/21 本日午後から、いじめSTOP愛顔の子ども会議をオンラインで開催予定でございます。いじめ防止に向けて、熱心に協議してくれるものと思っております。</p> <p>8/24 学校保健講演会が予定されております。河邊憲太郎先生に講演をいただくようにしております。</p> <p>9/1 市内小・中学校全ての学校で始業式が行われます。</p> <p>9/17 中学校体育祭、新宮小・中学校運動会が開催されます。</p> <p>9/26 市中学校新人体育大会（陸上）が行われるようになっております。例年ですと、武道等が先に行われますが、今年度から陸上を先に行い、10月の初めに球技・武道等を行う予定となっております。</p> <p>少年育成センターにおきましては、8/29 四国中央市いじめ防止対策委員会が開催されます。委員の方々に集まっていただきまして、いじめの事例に基づいて協議をしていただくこととしております。以上でございます。</p>
鈴木学校政策課長	<p>学校政策に関し、資料に基づき事務報告する。 議案書9ページになります。</p> <p>7月の終わりから8月の中旬にかけて、ICTに関する教職員研修を集中的に行いました。議案書にはございませんが、7月30日には、ジュニアICTリーダーのワークショップを開催し、28名が参加しております。</p> <p>また7月31日には、川之江小学校で106名が参加して、ロイロノートの研修会を行いました。遠くは青森県から講師を派遣していただき、8講座を各先生が選択して受講するというスタイルで実施いたしました。</p>

四国中央市教育委員会会議録

	<p>8/2 文部科学省の学校DX戦略アドバイザーの放送大学中川一史教授を招聘し、ICT教職員研修を実施しました。122名参加されました。</p> <p>8/4 徳島大学主催のSmart-U15では、今年度は、伊予三島運動公園体育館をメイン会場として開催いたしました。今大会では、土居中学校が優勝し、第2位に三島西中学校、第3位に新宮中学校が入っております。</p> <p>8/6 放送大学中川一史教授が主催するDプロジェクトという会議がございまして、そちらの夏セミナーが丸亀市で開催されましたので、本市から2名を派遣しております。</p> <p>8/8～10 愛媛大学教育学部のご支援をいただき、新宮小・中学校でサマースクールを開催しております。8月10日につきましては、台風のため中止となりましたが、8、9日の2日間に凝縮し予定していたカリキュラムをすべて行うことができました。</p> <p>8/17 札幌市にあります札幌国際大学のGIGAフェスに、本市から3名の教職員を派遣しております。札幌国際大学の教授をされております岩崎有朋教授につきましては、12月26日に予定しております冬季のICT研修において、本市でご講演をいただく予定となっております。</p> <p>8/25 文部科学省CSマイスターの井上尚子先生をお招きして、しこちゅ～ホールでコミュニティ・スクールの研修会を予定しております。</p> <p>8/26 お手元にパンフレットをお配りしておりますが、デジタル・シティズンシップの研修会「リアルゼミ四国中央2023」と題し、デジタル・シティズンシップ研究会が主催する全国的な研修会を本市のしこちゅ～ホールで開催されます。教育委員の皆様におかれましても、ぜひ、万障お繰り合わせの上、ご参加いただきますようお願いいたします。</p> <p>8/28 徳島県の佐那河内村の教育委員会が、新宮小・中学校を視察される予定となっております。</p> <p>同日、鹿児島市で、かごしま未来の学びをつくる会のセミナーがありますので、私が参加する予定としております。</p> <p>8/29 三島西中学校で、ニュージーランドのオレワ校とオンラインで交流を行う予定としております。</p> <p>9/5、6 今度珠美先生を招聘し、デジタル・シティズンシップの授業支援を中之庄小学校と川之江小学校で予定しております。</p> <p>9/22 小中学校情報化推進委員会でございますが、今回は、Googleから講師を招聘しての研修会を予定しております。</p> <p>9/23 Google for Education全国キャラバンという、セミナーイベントが行われております。今年度は、奈良市と函館市、高知市の3会場で行われますが、高知会場におきまして、私が登壇をし、本市の事例を発表させていただくこととなっております。</p> <p>9/29 愛知県春日井市の高森台中学校に先進地視察に伺う予定としております。以上でございます。</p>
東教育長	只今の報告について、質問がないか問う。
全委員	特になし。
東教育長	<p>議 事</p> <p>本日、議案は1件となっております。</p>

四国中央市教育委員会会議録

石川学校教育課長	<p>議案第 40 号「四国中央市小学校教科用図書について」を上程し、議案の説明を求める。</p> <p>議案第 40 号について、資料に基づき議案を説明する。</p> <p>今年は、令和 6 年度から小学校で使用される教科書の採択年になっております。そのため、4 月 27 日の定例教育委員会で四国中央市教科書採択委員 5 名を、5 月 25 日に採択委員会推薦による、市内小学校教員から各教科 3 名、合計 33 名の研究委員の委嘱をそれぞれご承認いただいたところでございます。5 月 19 日に教育委員会から採択委員会へ諮問を行い、3 回の採択委員会、7 回の研究委員会を経て、去る 7 月 25 日に四国中央市教科書採択委員会要綱第 2 条に基づき、令和 6 年度使用の四国中央市小学校教科用図書についての調査研究結果が教育委員会に答申されました。答申に基づきご審議いただくこととなりますが、教科書採択委員会において協議検討された資料について、ご説明申し上げます。</p> <p>まず、1 つ目の資料として、研究委員の評価でございます。小学校教科用図書について、(1) 内容の選択、(2) 内容の程度、(3) 地域性、(4) 組織・配列・分量、(5) 学習指導への配慮、(6) 造本その他などの 6 つの観点を調査要素とした評価と総合評価を、A (極めて適切)、B (適切)、C (概ね適切)、D (工夫を要する) の 4 段階評価をしていただいたもので、総合所見も記しております。</p> <p>2 つ目は、今年度愛媛県教育委員会より 7 月 18 日に送付された「教科用図書採択基準及び選定資料」でございます。</p> <p>3 つ目は、市民の方のご意見でございます。6 月 14 日から閉館日を除く 14 日間、市内 3 図書館において開催した「教科書展示会」において、当該教科用図書の展示を行いました。ご意見箱を設置し、広く市民の皆様からご意見をいただいております。</p> <p>採択委員会においては、これらの資料を基に審議を行い、取りまとめ、6 つの観点と総合評価を 4 段階で記し、総合所見を付けて教科用図書選定答申資料として、教育委員各位に配布させていただいております。</p> <p>以上、教科書採択委員会で取りまとめをいただいた答申を受けて、採択をお願いいたします。</p>
東教育長	<p>それでは、事務局提案に基づき、審議に入る。</p> <p>国語について採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。</p>
石川学校教育課長	<p>国語は、3 社からの採択になっています。研究委員の総合評価は、3 名が「光村図書」、2 名が「教育出版」を A としています。採択委員会の最終評価では、「光村図書」を A としています。</p>
東教育長	<p>教育委員各位へ意見を求める。</p>
石村義哲委員	<p>国語の教科書は、「光村図書」が良いと思います。</p> <p>「光村図書」は、レイアウトが見やすくできていると感じました。文字だけになっているページが多い他社に比べ、適度に挿絵があり想像豊かに物語を読み進めていけるようになっていると感じました。</p>

四国中央市教育委員会会議録

<p>石川直子委員</p>	<p>6年生の最後には、「中学校へつなげよう」というものがあり、6年間で学んだ言葉を確認し、身についた力とその活動場面を書くことで安心感を持って中学校へつなげていけるように配慮されていると思いました。</p> <p>地域性については、四国中央市出身の作家の作品が掲載されているので、郷土出身の作家にも触れ親しんでもらえるのではないかと思います。</p> <p>また、平和学習についての教材がありますが、6年生で広島に修学旅行に行く四国中央市の児童に対して、3、4年生で戦争があったころの話があり、5年生で修学旅行につながる教材が掲載されているので系統的に学習できるように感じました。以上です。</p> <p>私も「光村図書」が良いと思います。</p> <p>「光村図書」は他社に比べて、文字と挿絵、写真のバランスが絶妙で、挿絵が多過ぎたり全くなかったりということではなく、想像力を掻き立てたり意欲的に読み進めたりすることにつながると感じました。</p> <p>本教科書で学ぶための説明が冒頭に分かりやすく示されており、主体的に学ぶ手助けとなっています。</p> <p>各ページ下には、新出漢字について音訓全ての読み方を記載したり、QRコードにより興味・関心を高める動画資料等を添付したりするなど、子ども達の学びを進める工夫が多く用意されていました。以上のことから、「光村図書」が良いと思いました。以上です。</p>
<p>東教育長</p>	<p>その他に意見ないか問う。</p> <p>その他に意見ない旨確認し、国語について採決を行う。</p> <p>「光村図書」に賛同する方は挙手を願う。(5名挙手：石川卓委員、星川光代委員、石村義哲委員、石川直子委員、児山初美委員)</p> <p>よって、国語については「光村図書」を採択と決する。</p> <p>次に、書写について審議を行う。</p> <p>採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。</p>
<p>石川学校教育課長</p>	<p>書写については、3社からの採択となっています。研究委員の総合評価は、3名とも「教育出版」と「光村図書」をAとしています。採択委員会の最終評価においては、「光村図書」を推しています。</p>
<p>東教育長</p>	<p>教育委員各位へ意見を求める。</p>
<p>石村義哲委員</p>	<p>書写について、「光村図書」が良いと思います。</p> <p>毛筆に関して、基本の「おれ」「はらい」「点」「はね」「曲がり」の筆の使い方に関して丁寧に取り扱われており、表現の仕方がわかりやすく感じました。また、毛筆で学習したことを硬筆に活かせるように硬筆欄が設けられており、工夫が見受けられます。</p> <p>印刷配色に関しては、鮮明で視覚面でも児童が受け入れやすいものになっていると感じました。</p> <p>そして、教科書内に低学年では「なぞる」、学年が上がっていくと実際に教科書に書き込むことができる部分が随所に設けられており、書く力の定着に有効な教科書だと感じました。以上です。</p>
<p>石川直子委員</p>	<p>私も「光村図書」が良いと思います。</p>

四国中央市教育委員会会議録

<p>東教育長</p>	<p>「光村図書」は、他社に比べて毛筆の基本について丁寧な記述があり、初めて学習する児童にとってわかりやすい内容構成となっています。毛筆と硬筆を関連付けながら学習するように取り扱われているので、双方の学習に生かすことができます。</p> <p>QRコードの動画資料では、毛筆の文字の書き方に加えて、準備から片付けまでを動画で確認できるので、子ども達にとって非常にわかりやすく、必要な支援を確実に行うことができると思いました。以上です。</p> <p>その他に意見ないか問う。 その他に意見ない旨確認し、書写について採決を行う。</p> <p>「光村図書」に賛同する方は挙手を願う。(5名挙手：石川卓委員、星川光代委員、石村義哲委員、石川直子委員、児山初美委員)</p> <p>よって、書写については「光村図書」を採択と決する。 次に、社会について審議を行う。 採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。</p>
<p>石川学校教育課長</p>	<p>社会については、3社からの採択となります。研究委員の総合評価は、3名ともに「東京書籍」をAとしています。採択委員会の最終評価においても、「東京書籍」をAとしています。</p>
<p>東教育長</p>	<p>教育委員各位へ意見を求める。</p>
<p>石川 卓委員</p>	<p>私は、「東京書籍」の教科書が良いと思います。</p> <p>5年生は〈上・下〉、6年生は〈歴史編〉と〈政治・国際編〉の2冊に分けられており、系統立った学習が期待できると思います。3年生では、本文のフォントが大きく、段落も広く、読みやすいと感じました。本文では4パターンのドラえもんのイラストを介して、注意点や問題提起、調べ学習のアドバイスをはじめ、その他にも言葉の説明など、多くの学習支援が随所に見られました。</p> <p>QRコードは基本的に「学習のはじめに見てみよう」、次に「学習計画ワークシート」最後に「まとめるワークシート」に分かれており、整理しながら順序立てた、わかりやすい学習につながると感じました。また、「学びのポイント」では、学習を掘り下げするための示唆や話し合いのポイントを示し、学習の深まりが期待できるとともに、主体的で対話的な深い学習の実践に通じると感じました。</p> <p>裏表紙に掲載されている「保護者の皆様へ」では本書での学びを通して、授業だけにとどまらず、家族の学習や会話にもつなげてほしいという、本書の編集にあたっての思いも感じました。以上です。</p>
<p>石村義哲委員</p>	<p>私も社会の教科書は、「東京書籍」が良いと思います。</p> <p>まず地域性について、日本全国がバランスよく取り上げられていると思います。そんな中、「東京書籍」では、4年生の「残したいもの伝えたいもの」では、道後温泉・宇和島の八ツ鹿おどり・新居浜太鼓祭り・伊予万歳、松山秋祭りなど、小单元全てで愛媛県のことが取り上げられています。また、5年生〈上〉では八幡浜みかん収穫、5年生〈下〉では今治タオル・宇和島土砂災害が取り上げられています。</p>

四国中央市教育委員会会議録

	<p>QRコードに関しては、どこも数多く掲載されており、写真・動画・ワークシートなど、多くのコンテンツを見たり利用したりできるようになっています。</p> <p>「東京書籍」のコンテンツには、学習内容に関するクイズが出てくるものもあり、児童が興味を持って取り組むことができるようになっていると思います。</p> <p>そして、「東京書籍」では5年生で〈上・下〉、6年生で〈政治・国際編〉〈歴史編〉と分冊されており、内容の多くなる高学年に対して配慮が感じられました。以上です。</p>
東教育長	<p>その他に意見ないか問う。</p> <p>その他に意見ない旨確認し、社会について採決を行う。</p> <p>「東京書籍」に賛同する方は挙手を願う。(5名挙手：石川卓委員、星川光代委員、石村義哲委員、石川直子委員、児山初美委員)</p> <p>よって、社会については「東京書籍」を採択と決する。</p> <p>次に、地図について審議を行う。</p> <p>採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。</p>
石川学校教育課長	<p>地図については、2社からの採択となっています。研究委員の総合評価は、3名とも「帝国書院」をAとしています。採択委員会の最終評価でも、「帝国書院」を推しています。</p>
東教育長	<p>教育委員各位へ意見を求める。</p>
石川 卓委員	<p>私は、「帝国書院」が良いと思います。</p> <p>日本の領域を「日本の領土とそのまわり」で明記し、空や海にまで及んだわかりやすい説明と関連する島の写真が多く掲載されていました。</p> <p>各縮尺の地図は、色による高低差に加えて、山間部は陰影が施されており、高低差を立体的に見ることができ、谷や尾根などの高さが強調され、臨場感のある地図となっています。</p> <p>また、主なQRコードの横にはコンテンツの内容が記載されており、中身が把握できるように配慮がされていました。</p> <p>地図帳を有効に活用するため、冒頭で初めて使用する3年生への説明ページや地図の約束、地図帳の使い方を14ページにわたって詳細に掲載されています。</p> <p>「地図マスターへの道」として難易度1から3レベルのクイズが100問掲載されており、地図帳を駆使して、楽しみながら地図に親しめるよう工夫されていると感じました。以上です。</p>
石村義哲委員	<p>私も、地図は「帝国書院」が良いと思います。</p> <p>まず視覚的部分で、都市部、平地、高地での色の使い分け、濃さ、文字の大きさなど全体的に見えやすく感じます。</p> <p>そして、最初に世界地図、日本地図が掲載されていますが、「帝国書院」のものは色合いが柔らかく見やすさを感じる上に、世界地図では各国の挨拶、日本地図では各都道府県番号が記されているとともに、観光地・名産品が掲載されており効率よく情報が得られるものになっていると思います。</p>

四国中央市教育委員会会議録

東教育長	<p>地域性という部分においても、50万分の1の瀬戸内海周辺地図、5万分の1の大阪中心地図等があり、より詳しく見るのには適していると思います。以上です。</p> <p>その他に意見ないか問う。 その他に意見ない旨確認し、地図について採決を行う。 「帝国書院」に賛同する方は挙手を願う。(5名挙手：石川卓委員、星川光代委員、石村義哲委員、石川直子委員、児山初美委員) よって、地図については「帝国書院」を採択と決する。 次に、算数について審議を行う。 採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。</p>
石川学校教育課長	<p>算数については、6社からの採択となります。研究委員の総合評価では、3名が「啓林館」、2名が「東京書籍」、「教育出版」をAとしています。採択委員会の最終評価は、総合的に評価し「啓林館」を推しています。</p>
東教育長	<p>教育委員各位へ意見を求める。</p>
石川 卓委員	<p>私は、「啓林館」が良いと思います。 各単元の前段で「じゅんぴ」という項目が設定されており、すでに学んだ学習内容の確認ができるようになっていきます。問題を解く論理を一つに固定せず、色々なアプローチを探り、幅広い考え方を意識しているように感じました。 各学年の「算数のノートをつくろう」ではノートのまとめ方が示されており、日常のお手本になると感じました。 また、QRコードの解説動画が大変充実しており、教科書に添った内容を、色を加えながらパワーポイントの説明のようにわかりやすく説明しており、個別学習に役立つと感じました。さらに、動画の中の問題解説は、簡潔明瞭でわかりやすく、算数の学習にとどまらず、対話的な学習において自分の考え方をまとめ、わかりやすく説明するためのお手本になると感じました。 6年生の巻末の「未来へのとびら」では、いろいろな仕事に従事する人と算数の関りのインタビューが掲載されており、学びの意義について気づいてもらいたいという思いを感じました。さらに6年生のまとめでは、復習とともに中学校の数学へのつながりを記載し、数学の準備を意識した内容となっていたと思います。以上です。</p>
星川光代委員	<p>私も、算数は「啓林館」が良いと思います。 実は「東京書籍」と悩みましたが「啓林館」を選びました。まず、「めあて」と「まとめ」が一目瞭然でわかりやすいところです。最初に問題があり、その問題を解くためのカギとなる「めあて」が記されており、順を追って答えが導き出され「まとめ」につながるという一連の流れがどの学年にでも当てはまっています。 またQRコードも充実されており、基礎的な暗記をしなくてはならないようなことは繰り返し個人のペースでチェックでき、高学年になるにつれてつまづきやすい課題等は補足として丁寧に説明されていました。まさに、つめすぎない教科書で、児童たちにはシンプルでわかりやすい配慮がされていま</p>

四国中央市教育委員会会議録

東教育長	<p>す。前回からの継続となりますので、先生方にも親しみをもって教壇に立っていただけたと思います。</p> <p>その他に意見ないか問う。 その他に意見ない旨確認し、算数について採決を行う。 「啓林館」に賛同する方は挙手を願う。(5名挙手：石川卓委員、星川光代委員、石村義哲委員、石川直子委員、児山初美委員) よって、算数については「啓林館」を採択と決する。 次に、理科について審議を行う。 採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。</p>
石川学校教育課長	<p>理科については、6社からの採択となります。研究員の総合評価は、2名が「学校図書」、2名が「教育出版」をAとしています。採択委員会の最終評価では、総合的に評価し、「学校図書」を推しています。</p>
東教育長	<p>教育委員各位へ意見を求める。</p>
石川 卓委員	<p>私は、「学校図書」が良いと思います。 各学年の「理科の世界をぼうけんしよう」にあるように、理科の学習を「ぼうけん」と位置づけて、知識の詰め込みではなく、学習内容をもとにQRコードやICT機器を利用し、新しい発見や物事を深掘りすることで世界を広げていこうとする意図が感じられました。 各単元末の「もっと知りたい」は、内容をさらに深め学びを広げていくことができると感じました。 愛媛県内の地層や川をはじめ、多くの場所や施設が10か所以上取り上げられており、興味や関心を持つことができるとともに、実際にその地を訪ねることもできます。さらに6年生では、四国中央市出身でノーベル賞を受賞した真鍋淑郎先生が紹介されていました。 裏表紙には、学習内容とSDGsとの関係が示されており、学習内容と持続可能な社会との関りを意識しながら学習ができます。 理科の学習では危険を伴うものもありますが、観察、機器の操作、図書館の利用方法、また中学年では、野外観察で注意する危険生物を掲載するなど、多くのページを割いて丁寧な説明がなされており、安全への配慮が伺えました。以上です。</p>
児山初美委員	<p>私も「学校図書」の教科書が良いと思います。 各単元で、児童にどんな力を付けて欲しいか狙いが明確であり、「実験や観察の手順」「結果」「まとめ・考察」が順序立てて分かりやすく示されています。それぞれのポイントも分かりやすくまとめられており、児童が主体的に見通しを持って学習に取り組んだり、振り返ったりできるように工夫されています。また随所にQRコードが示され、ICTを活用して、意欲的・主体的に取り組めるよう配慮されています。 季節ごとに遊びが掲載されており、児童が自然と存分に関わり、季節の変化に気づくことができるようになっていきます。また、実験や観察がしやすいように、分かりやすく写真や図などの資料が添えられており、児童が学習活動を行いやすい工夫がされています。 愛媛県にゆかりのある場所や施設が、どの学年でも多く取り上げられてお</p>

四国中央市教育委員会会議録

東教育長	<p>り、児童が興味・関心を持って学ぶことができるようになっていきます。 それぞれの単元がSDGsのどの目標とつながっているかが、裏表紙の「もくじ」に一目見て分かるように載せられています。またユニバーサルデザインの視点を取り入れ、色使いやレイアウトなどに配慮して編集しており、見やすく読み誤りにくいユニバーサルデザインフォントも採用されています。以上の点から、「学校図書」が良いと思います。</p> <p>その他に意見ないか問う。 その他に意見ない旨確認し、理科について採決を行う。 「学校図書」に賛同する方は挙手を願う。(5名挙手：石川卓委員、星川光代委員、石村義哲委員、石川直子委員、児山初美委員) よって、理科については「学校図書」を採択と決する。 次に、生活について審議を行う。 採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。</p>
石川学校教育課長	<p>生活については、7社からの採択となります。研究員の総合評価では、3名が「東京書籍」、2名が「教育出版」、「光村図書」をAとしています。採択委員会の最終評価では、「東京書籍」を推しています。</p>
東教育長	<p>教育委員各位へ意見を求める。</p>
石川直子委員	<p>私は、「東京書籍」が良いと思います。 「東京書籍」は、全編見開きカラーページで構成されており、カラフルでわかりやすく低学年児童の学習意欲を高めると期待できます。また、他社に比べて色調が柔らかいので目に優しく、落ち着いて学習に臨むことができると感じました。 学習方法の提示や多様な表現方法の紹介など、発達段階に応じて学習の広がりや深まりが期待できる工夫があります。 「ほんとうのおおきさ」にこだわった写真やQRコードの豊富なデジタルコンテンツにより、1、2年生の興味・関心を喚起し、主体的で豊かな学びにつなげることが期待できます。 日本の気候の特色である四季の変化に沿った内容の構成となっていて、日々の生活の変化を感じる中で、学習活動を行うことができるようになって良いと感じました。以上です。</p>
児山初美委員	<p>私も、「東京書籍」が良いと思います。 スタートカリキュラムの学習内容が充実しています。学習の見通しやイメージを持ち、小学校生活への円滑な接続ができる工夫がなされています。さらに、幼児期の育ちを生かした学習活動となっており、低学年の児童が生活の中で体験すると良い、取り組みやすい活動が取り上げられています。また季節の流れに沿って学習活動が配列され、活動範囲が徐々に広がっていくように構成されています。家庭との連携を意識し、保護者向けの言葉も豊富です。 QRコードや「かつどうべんりちょう」「いきものずかん」などがあり、児童にとって分かりやすい工夫がなされており、学習を広げたり深めたりすることができます。「いきものずかん」では、実物大で掲示されておりイメージしやすく、おもちゃづくりではアイデアがたくさんあり、作りたいもの</p>

四国中央市教育委員会会議録

東教育長	<p>の幅が広がり、技能の差があっても活動のヒントは豊富で選びやすく、学びを深め合うことができると思います。学習活動を進めるときの約束など動画で確かめることもできるようになっています。</p> <p>地域に出掛けての活動においては、どの町にもあるような施設や店、公園などを取り上げており、自分の町と重ね合わせて想像したり、考えたりすることができるようになっています。挿絵の登場人物に異文化の児童や障がいのある児童も描かれており、さまざまな友達がいることについて配慮されています。以上の点から、「東京書籍」が良いと思います。</p> <p>その他に意見ないか問う。 その他に意見ない旨確認し、生活について採決を行う。 「東京書籍」に賛同する方は挙手を願う。(5名挙手：石川卓委員、星川光代委員、石村義哲委員、石川直子委員、児山初美委員) よって、生活については「東京書籍」を採択と決する。 次に、音楽について審議を行う。 採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。</p>
石川学校教育課長	<p>音楽については、2社からの採択となります。研究委員の総合評価は、2名が「教育芸術社」をAとしています。採択委員会の最終評価では「教育芸術社」を推しています。</p>
東教育長	<p>教育委員各位へ意見を求める。</p>
石川 卓委員	<p>私は、「教育芸術社」が良いと思います。</p> <p>巻頭の「学習マップ」では、1年間で学習する内容がわかりやすく書かれており、どの学年も4つの目標を柱に学習の内容を音楽の木になぞらえて、成長させていくという狙いがうかがえました。</p> <p>また、楽譜の掲載された楽曲は、参考曲を除き、すべてQRコードによる音源が付属しており、特に高学年でパートに分かれる楽曲の全体を聴いて、曲の構成やハーモニーなど、全体のイメージをつかむことができるころは大変良いと感じました。さらにどのQRコードからも全体のコンテンツに戻る点は便利だと思います。</p> <p>各単元で学習に当たっての注意点やヒント、さらには振り返りのチェックポイントなどが多く掲載されており、学習の支援が充実していると感じました。</p> <p>巻末の「ふり返りのページ」では、基本的な楽典が簡潔にまとめられており、学習したページとともに復習、さらには主体的な学びにも寄与すると思われました。以上です。</p>
石川直子委員	<p>私も、「教育芸術社」が良いと思います。</p> <p>「教育芸術社」、「教育出版社」の両者ともに、写真を効果的に配置し、イメージしながら学習できるようになっていますし、両者とも、様々な教材が意図をもって選曲配置されています。一方で、共通教材について比較すると、「教育芸術社」の方が学習の目的や内容がわかりやすく掲載されていて、時数の少ない音楽の学習の指導には適していると思われました。</p> <p>また、「教育芸術社」は、他の楽曲についても学習するめあてがわかりやすく提示されているので、ゴールをイメージしながら学習活動を進めること</p>

四国中央市教育委員会会議録

	<p>ができます。</p> <p>1 単元における楽曲の配列が、児童の思考の流れを考えたものになっているので、軽重をつけながら指導することができると思いました。</p> <p>また、友達のキャラクターは、多様性を意識した設定になっており、児童が楽しく学習を進めることができる一因になると思いました。</p> <p>「歌う」「演奏する」「つくる」「きく」の各領域が質的・量的にバランスよく配置されており、1～6年まで系統性をもって体系的に構成されています。</p> <p>国歌について、発達段階に応じた説明がありわかりやすいと思いました。</p> <p>QRコードのデジタルコンテンツには、個人やグループでアンサンブルなどの練習を行う時に、音程や旋律を確認できるような音源の資料があり、主体的な学習の広がりや深まりが期待できると思います。以上のことから、「教育芸術社」が良いと考えます。</p>
東教育長	<p>その他に意見ないか問う。</p> <p>その他に意見ない旨確認し、音楽について採決を行う。</p> <p>「教育芸術社」に賛同する方は挙手を願う。(5名挙手：石川卓委員、星川光代委員、石村義哲委員、石川直子委員、児山初美委員)</p> <p>よって、音楽については「教育芸術社」を採択と決する。</p> <p>次に、図画工作について審議を行う。</p> <p>採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。</p>
石川学校教育課長	<p>図画工作については、2社からの採択となります。研究委員の総合評価は、3名が「日本文教出版」をAとしています。採択委員会の最終評価でも「日本文教出版」を推しています。</p>
東教育長	<p>教育委員各位へ意見を求める。</p>
星川光代委員	<p>第一印象として、ピックアップされている作品がとてもインパクトがあるのが「日本文教出版」でした。</p> <p>幻想的な作品であったり、カラフルな作品であったり、紙面上であるのに立体化して見えるようなものもあり、児童たちに興味・関心を持たせる図工の教科書としては最適であると思いました。</p> <p>また授業で必要なものや手順等、どの単元でも決められたところに書かれているので、スムーズに授業が進んでいくと思います。そしてその文字などは作品の邪魔にならない字体やサイズもとても良いと思いました。以上です。</p>
児山初美委員	<p>私も、「日本文教出版」の教科書が良いと思います。</p> <p>どの学習にも鑑賞する活動があり、自分の見方や考え方を深められるようになっています。また、教科書美術館の絵などは、普段目に触れることが少ないものが取り上げられていて、作品を知る良い機会になります。</p> <p>自然物を扱う単元も、どの地域でも取り組めるものを紹介しており、地域の自然に目を向け、触れ合うことができます。高学年を中心に、日本の伝統文化の良さや美しさに触れる題材が取り入れられています。</p> <p>学年が上がるにつれて、使う道具が増えたり、同じ道具でも使い方が複雑</p>

四国中央市教育委員会会議録

<p>東教育長</p>	<p>になったりしていて、発達の段階とともに学びを深めることができるようになっており発展性があります。また「造形遊び」「絵に表す」「立体に表す」「工作に表す」「鑑賞する」の学習が、バランスよく学べるようになっていきます。</p> <p>活動における思考や気づきなどのポイント、鑑賞のヒントなどが示されており、どのような見方や感じ方があるのかを児童が捉えやすくなっています。用具の使い方や作品の写真などが、どの学習でもQRコードで見られ、児童に分かりやすく確認できるようになっています。特に回転して多方面から見ることができる作品は、より気づきの視点が広がると思います。以上の点から、「日本文教出版」が良いと思います。</p> <p>その他に意見ないか問う。 その他に意見ない旨確認し、図画工作について採決を行う。 「日本文教出版」に賛同する方は挙手を願う。(5名挙手：石川卓委員、星川光代委員、石村義哲委員、石川直子委員、児山初美委員) よって、図画工作については「日本文教出版」を採択と決する。 次に、家庭について審議を行う。 採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。</p>
<p>石川学校教育課長</p>	<p>家庭については、2社からの採択となります。研究委員の総合評価は、3名が「開隆堂」をAとしています。採択委員会の最終評価でも「開隆堂」を推しています。</p>
<p>東教育長</p>	<p>教育委員各位へ意見を求める。</p>
<p>石川直子委員</p>	<p>私は、「開隆堂」が良いと思います。</p> <p>「開隆堂」は、他社に比べて、これまでの生活を振り返り、これからの自分の生活を考える学習構成となっていて、主体的に取り組むことが期待できると思います。</p> <p>従来からの衣食住についてはもちろんのこと、今日的課題であるSDGsや経済の仕組みについても身近な題材を取り上げ、5、6年児童が意欲的に学習できるような内容になっています。</p> <p>調理や裁縫、ミシンなどの実技については、わかりやすい写真やイラストを配置するだけでなく、動画でも確認できるので個々の能力や技術に応じた支援が期待できると思います。</p> <p>QRコードのデジタルコンテンツには、動画だけでなくワークシート等もあり、多様な学習活動に対応できると考えられます。</p> <p>小学校家庭科と中学校技術・家庭科のつながりを考える構成は、双方の滑らかな接続を考慮しており、児童にとって中学校へのプラス要因になると思います。以上のことから、「開隆堂」が良いと思いました。</p>
<p>児山初美委員</p>	<p>私も、「開隆堂」が良いと思います。</p> <p>各単元で何を学ぶのか、最初に学習のめあてが書かれており、活動の流れがわかり、児童が見通しを持って、計画的に学習に取り組むことができ、主体的な学習につながるよう工夫されています。どの単元でも3つのステップを大事にした学びが統一されており、さらに4つの視点の何が高まるかもわかるようになっています。</p>

四国中央市教育委員会会議録

	<p>調理や製作では、使用する道具などが写真で紹介されており、一つの写真に一つの説明が書かれていて、実習の手順が見やすくわかりやすく、実習が行いやすくなる工夫があります。例えば、裁縫の部分は実物大で、縫い方のイラストは線の太さや色を変えたり、調理実習では、どこでどんな道具を使用するかなどが書いてあったりわかりやすく工夫されています。</p> <p>食生活では、地域的な偏りがなく、日本各地の伝統料理や器などを、日本地図と写真を対応させてわかりやすく紹介しています。愛媛県の「さつまじる」や「じゃこ天雑煮」が紹介されており、真鍋家の学習へとつなげることができる、「かやぶき」も取り上げられています。</p> <p>常に家族の一員として学ぶという意識を持つことができるように工夫しています。各単元で身に付けたいことができるようになっているかをチェックする「できたかな」の欄があり、児童自身が振り返りやすくなっています。</p> <p>SDGsや「共に生きる地域での生活」「生活と環境・資源の関係」など、現代社会の課題や問題点が取り上げられており、社会で生きていく力の育成にもつながるよう工夫されています。</p> <p>学習内容に深く関係する人物のインタビューを取り入れ、キャリア教育につながるような職種の紹介もされており、興味をもった児童が主体的に学べる工夫があります。また、2年間の学習が中学校につながるよう、小学校の家庭科と中学校技術・家庭の学習のつながりを学習する単元もあります。以上の点から、「開隆堂」が良いと思います。</p>
東教育長	<p>その他に意見ないか問う。</p> <p>その他に意見ない旨確認し、家庭について採決を行う。</p> <p>「開隆堂」に賛同する方は挙手を願う。(5名挙手：石川卓委員、星川光代委員、石村義哲委員、石川直子委員、児山初美委員)</p> <p>よって、家庭については「開隆堂」を採択と決する。</p> <p>次に、保健について審議を行う。</p> <p>採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。</p>
石川学校教育課長	<p>保健については、6社からの採択となります。研究委員の総合評価は、3名が「東京書籍」と「光文書院」を、2名が「G a k k e n」をAとしています。採択委員会の最終評価では、総合的に評価し「G a k k e n」を推しています。</p>
東教育長	<p>教育委員各位へ意見を求める。</p>
星川光代委員	<p>どの教科書も見やすく良かったと思います。</p> <p>その中でも「G a k k e n」はイラストが多く、文字とのバランスも良く、授業の一連の流れがわかりやすく、1単位の時間内で十分理解でき、丁寧に主体的に学習できるようになっていると思いました。</p> <p>イラストと写真の選別もよく、大半はイラストですが、児童が日々の生活の中で目にするもの、関わりのある事柄に関しましては、実際の写真を使用するなどしてより親しみやすく視覚で習慣づけができるところも良いと思いました。以上です。</p>
石村義哲委員	<p>私も、保健の教科書は、「G a k k e n」が良いと思います。</p>

四国中央市教育委員会会議録

	<p>最初に教科書の使い方と保健の学び方が記されています。そして、各単元の最初には、学習の目標が示されており、段階的にどういった学習を進めていくのかわかるようになっていきます。</p> <p>QRコードを活用したデジタルコンテンツについては各社充実していますが、資料の提示方法は違っており、男女の体つきの変化の資料として、他社は実際に水着等を着用しているものに対し、「G a k k e n」は体操服姿のイラストになっています。また、「性の多様性」について取り上げられているところでは、実際の相談窓口を記載するなど配慮がされているのが「G a k k e n」でした。以上です。</p>
東教育長	<p>その他に意見ないか問う。</p> <p>その他に意見ない旨確認し、保健について採決を行う。</p> <p>「G a k k e n」に賛同する方は挙手を願う。(5名挙手：石川卓委員、星川光代委員、石村義哲委員、石川直子委員、児山初美委員)</p> <p>よって、保健については「G a k k e n」を採択と決する。</p> <p>次に、外国語について審議を行う。</p> <p>採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。</p>
石川学校教育課長	<p>外国語については、6社からの採択となります。研究委員の総合評価は、3名とも「開隆堂」をAと評価しています。採択委員会の最終評価では、「開隆堂」を推しています。</p>
東教育長	<p>教育委員各位へ意見を求める。</p>
星川光代委員	<p>私は、英語は「開隆堂」が良いと思います。</p> <p>A4サイズで大きいですが、その分、イラストと写真をうまく混ぜ合わせても十分なスペースがあり見やすく、また規則的に記された記号で、単元のスタートからゴールまでがわかりやすく、スムーズかつ確実に児童たちが楽しみながら学習できる工夫がされています。</p> <p>最後の单元では、自己紹介ができるように先に学んでおくことで、6年生にとっては安心して中学生活がスタートできると思います。</p> <p>また別冊の「W o r d B o o k」では、本来書くことを繰り返さないと感じられない単語がまとめられていて、QRコードで発音を聞きながら暗記できるのも良いと思いました。以上です</p>
石川直子委員	<p>私も、「開隆堂」が良いと思います。</p> <p>他社に比べて、3、4年の外国語活動を振り返り、無理なく5、6年の外国語学習につなぐよう構成されています。さらに6年の最後のL e s s o nでは、中学校生活に触れ、中学校での学習にも意識的につなげる構成になっていて、児童にとって安心して取り組めるのではないかと思います。</p> <p>別冊の「W o r d B o o k」によって、必要に応じて単語を確認したり、調べたりすることができ、児童が主体的に学ぶことができます。</p> <p>ページ番号を数字と英語の両方で記載するなど、児童が英語に親しむための工夫が随所に見られました。</p> <p>QRコードの豊富なデジタルコンテンツは、本当に便利だなと思います。</p>

四国中央市教育委員会会議録

東教育長	<p>私も活用したいと思いました。このことによって、「聞く」「読む」「話す」「書く」力をバランスよく身に付けることが期待できます。以上のことから、「開隆堂」が良いと考えます。</p> <p>その他に意見ないか問う。 その他に意見ない旨確認し、外国語について採決を行う。 「開隆堂」に賛同する方は挙手を願う。(5名挙手：石川卓委員、星川光代委員、石村義哲委員、石川直子委員、児山初美委員) よって、外国語については「開隆堂」を採択と決する。 次に、道徳について審議を行う。 採択委員会答申結果の説明を事務局に求める。</p>
石川学校教育課長	<p>道徳については、6社からの採択となります。研究委員の総合評価では、3名が「東京書籍」と「教育出版」をAとしています。採択委員会の最終評価では、総合的に判断し「東京書籍」を推しています。</p>
星川光代委員	<p>私は、道徳は「東京書籍」が良いと思います。 目次をみると、メインとなるユニットは各学年同時期に学ぶことが多く、全校集会などで適切な時期に学年を問わず学校全体で学習することができるのはとても良いと思いました。 「気づき」「考え」「広げて・深める」ことができる流れとなっており、ここだけで終わらず、これからに向けてつながる学びとなっています。 また学年にあったイラストのテイストで、フォントもUD化されており、高学年の分量があるものでも読みやすい上に、全ての教材にQRコードを利用して朗読音声を用意されており、QRコードで心のメーターを利用して、目で見て、より自分を知ることができます。 QRコードが充実しているので先生方も非常に指導しやすいのではないかと思います。以上です。</p>
児山初美委員	<p>私も、「東京書籍」の教科書が良いと思います。 情報モラル、キャリア教育、いじめ、環境教育など、現代の子ども達が学ぶべき事項と関連できる教材を選択しています。 低学年では、絵本教材など挿絵を工夫した内容で読みやすく、中学年では、実際の生活場面に即した内容で具体的であり、高学年では、視野を広げて考えられる内容となっています。また児童の実態に合わせて使用できる「つながる・ひろがる」というページがあり、他の学習とつなげたり、普段の生活に広げて、今の自分の生活を見つめたりすることができるようになっています。また保護者向けメッセージが多く掲載されています。 自分の住む地域に目を向けたり、他地域の文化や外国へと目を向けて考えたりでき、国や郷土の伝統を大切にすることを学ぶ教材が適切に扱われています。また全学年の教材が、同じ「視点」「内容項目」の順になるように配列されていて、「いじめ防止」「生命の尊さ」「自己肯定感」の3つの学習活動は、全学年同じ時期に配当されており、学校全体で取り組めるようになっています。新型コロナウイルスや差別事象、著作権問題など、変化する社会にも対応できる話題にも配慮されています。 QRコードで学びを広げる手引きがあり、音声朗読、紙芝居やスライドシ</p>

四国中央市教育委員会会議録

東教育長	<p>ョー、デジタルノート、動画など、視覚的に理解しやすい工夫が多く、全ての児童が使いやすい配慮がなされています。内容に合わせた挿絵、具体的な場面や事物を映した写真、考えるための補助材料「こころのものさし」など、適切なものが用意されています。以上の点から、「東京書籍」が良いと思います。</p> <p>その他に意見ないか問う。 その他に意見ない旨確認し、道徳について採決を行う。 「東京書籍」に賛同する方は挙手を願う。(5名挙手：石川卓委員、星川光代委員、石村義哲委員、石川直子委員、児山初美委員) よって、道徳については「東京書籍」を採択と決する。 以上で、小学校教科用図書 11 教科 13 種目についての審議を終了する。全体を通して何か意見ないか問う。</p>
石川 卓委員	<p>どの会社の教科書も、QRコードが大変充実していたと思います。以前は紙ベースの補足的な内容だったかと思いますが、今回の教科書は紙ベースとあわせてQRコードも教科書の一部になっていて、両方を使って学習していくというスタンス、車の両輪のように併用して学んでいくというような、そういう流れに変わってきているのかなと思いました。</p>
石川直子委員	<p>どの会社の教科書も、紙質も良く色も綺麗で本当に良い教科書が作られているなど思いながら見せていただきました。 サイズについて、なぜこのサイズなのかというところで、A4でもなく、不思議だなと感じました。できれば全部きちんと揃ったほうが気持ち良いですし、ナップランドに入れる時に便利だなと思いました。 これから電子教科書も取り入れるところもあると思うんですけども、できるだけ軽い物のほうが子ども達にとってもありがたいなと思いますので、いろいろと検討していただけたらなと思いました。</p>
児山初美委員	<p>教科用図書の選定に関わらせていただいて感じたことですが、幼児教育と小学校教育の学びの連続性を、どの教科においても感じました。 実際は、園や先生によって違いや差があるかと思うのですが、就学前の先生方が、低学年の教科書の内容を知り学ぶ機会があれば、学びをつなぐために、就学前では何を大事にしていたらよいのかが具体的に見えてきて、日々の保育に生かされてくるのではないかと思います。さらに、5歳児から1年生の架け橋期のカリキュラムが、より具体的に見えてくると思いました。それは、小学校教育を前倒しするというのではなく、幼児期にふさわしい生活を通して、学びや生活の基礎を培うことです。 小学校の先生方にも、幼児教育は総合的に行われていて、就学後の各教科につながっていることを知っていただく機会があればと思いました。そうすることで、学びの場が連続して、就学後、安心して学ぶことができると感じました。</p>
東教育長	<p>委員の皆さんや閲覧者のご意見にもありましたように、今回検討した教科書は、いずれの出版会社においても様々な工夫・改善が随所に見られました。</p>

四国中央市教育委員会会議録

	<p>また、新学習指導要領の柱とされる「主体的・対話的な学び」の実現に向けて、学習への「見通しと振り返り」や「問題解決的な学習」を丁寧に扱い、どの教科も与えられた知識伝達のための教科書ではなく、子ども達が課題を見つけたり、めあてをもって学習できるような手立てがありました。</p> <p>また、児童同士の対話型の活動を増やすなど、授業や指導に役立つ記述が増えていると感じました。併せて、一人一台端末環境に対応して「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実のためのデジタルコンテンツも充実してきていると思います。</p> <p>私は、学校現場から離れてしばらく経つものの、全く素朴な感想になりますが、小学校 1 年生の教科書でも内容が多く、低学年で勉強が嫌になってしまわないようにしなければならないことや、学年が上がるにつれて、教科も学習内容も増え、5年、6年になると急速に難しくなっており、教師も子供も大変であろうことと、そして子供の学習定着の格差が心配であることなども思いました。英語の教科書のレベルが高いのにも驚きました。</p> <p>教師がいかに学習指導をしていくか、教師の指導力が問われていることを改めて感じています。いずれの教科書であっても、「教科書を教える」のではなく、「教科書で教える」のだということを基本に踏まえ、今回採択される教科書を有効に活用しながら、本市が推進している授業のユニバーサルデザイン化の中で、これまでの教育実践とICTのベストミックスを一層進め、全ての児童が、楽しく「わかる・できる」授業の実現に努めなければと考えています。子ども達の将来に生きて働く学力をつけていかなければならないことを強く思います。</p> <p>教育委員会としても、引き続き、研修の機会を設けるなどして、授業改善、教師の授業力の向上を図っていきたいと思います。また、教科の研修会等、公開させていただきますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、採択について、確認をしておきます。国語「光村図書」、書写「光村図書」、社会「東京書籍」、地図「帝国書院」、算数「啓林館」、理科「学校図書」、生活「東京書籍」、音楽「教育芸術社」、図画工作「日本文教出版」、家庭「開隆堂出版」、保健「G a k k e n」、外国語「開隆堂出版」、道徳「東京書籍」となります。</p> <p>大変お世話になりました。</p>
東教育長	<p>以上で、議案第 40 号「四国中央市小学校教科用図書採択について」の審議を終了する。</p>
東教育長	<p>その他 報告等ないか問い、報告意見等ない旨確認する。</p>
	<p>以上で本日の日程はすべて終了しました。 次回定例会の招集を願う発言。</p>
宮下教育総務課長	<p>次回、教育委員会第 9 回定例会を令和 5 年 9 月 26 日（火曜日）午後 2 時 30 分から、四国中央市庁 4 階 401 会議室に招集する。</p>
東教育長	<p>閉 会 午前 11 時 31 分、閉会を宣する。</p>

四国中央市教育委員会会議録

以上、会議の顛末を記録し、その真正であることを認め、署名する。

教育委員会会議録署名人

四国中央市教育委員会 委員

四国中央市教育委員会 委員

会議録作成者 教育総務課